

公共下水道事業会計

平成30年度下半期 大竹市公共下水道事業損益計算書
 (平成30年10月1日から平成31年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	226,703,244		
(2) 一般会計負担金	123,056,136		
(3) その他営業収益	27,231,248	376,990,628	
2 営業費用			
(1) 管渠費	25,697,900		
(2) ポンプ場費	58,056,571		
(3) 処理場費	130,608,367		
(4) 業務費	9,886,804		
(5) 総係費	11,670,081		
(6) 減価償却費	427,070,720		
(7) 資産減耗費	0		
(8) その他営業費用	0	662,990,443	
営業損失(△)			△ 285,999,815
3 営業外収益			
(1) 受取利息	20,872		
(2) 他会計負担金	33,470,397		
(3) 長期前受金戻入	232,654,934		
(4) 雑収益	427,161	266,573,364	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	27,758,846		
(2) 雑支出	9,322,861	37,081,707	229,491,657
経常損失(△)			△ 56,508,158
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) 過年度損益修正益	5,438		
(3) その他特別利益	718,177	723,615	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	4,247		
(2) その他特別損失	0	4,247	719,368
当期純損失(△)			△ 55,788,790
前期繰越利益剰余金			465,037,412
その他未処分利益剰余金変動額			0
当期末処分利益剰余金			409,248,622

5. 平成30年度大竹市公共下水道事業貸借対照表
(平成31年3月31日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		1,859,646,963		
ロ 建 物	1,072,552,320			
減価償却累計額	△ 627,005,516	445,546,804		
ハ 構 築 物	7,260,035,059			
減価償却累計額	△ 2,459,969,195	4,800,065,864		
ニ 機 械 及 び 装 置	4,548,505,477			
減価償却累計額	△ 2,304,468,754	2,244,036,723		
ホ 車 両 運 搬 具	2,434,181			
減価償却累計額	△ 2,312,471	121,710		
ヘ 工 具 , 器 具 及 び 備 品	2,044,122			
減価償却累計額	△ 1,595,589	448,533		
ト 建 設 仮 勘 定		221,170,947		
有形固定資産合計			9,571,037,544	
(2) 無形固定資産				
イ 施 設 利 用 権		51,919,000		
ロ 電 話 加 入 権		2,016,000		
無形固定資産合計			53,935,000	
固定資産合計				9,624,972,544
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			565,659,268	
(2) 未 収 金		188,784,553		
貸倒引当金		△ 2,141,200	186,643,353	
(3) 貯 蔵 品			134,400	
(4) その他流動資産			300,000	
流動資産合計			752,737,021	
資 産 合 計				10,377,709,565

負債の部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,413,358,803			
ロ その他の企業債	30,758,000			
企業債合計			2,444,116,803	
(2) 庁舎建設負担金				50,682,000
(3) 引当金				
イ 修繕引当金	39,193,517			
ロ 退職給付引当金	22,827,000			
引当金合計			62,020,517	
固定負債合計				2,556,819,320
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	217,122,850			
ロ その他の企業債	17,754,000			
企業債合計			234,876,850	
(2) 庁舎建設負担金				1,237,000
(3) 引当金				
イ 賞与引当金	3,387,004			
ロ 法定福利費引当金	647,679			
引当金合計			4,034,683	
(4) 未払金				161,627,452
(5) その他流動負債				1,108,565
流動負債合計				402,884,550
5 繰延収益				
長期前受金			6,834,792,637	
収益化累計額			△ 2,962,400,542	
繰延収益合計				3,872,392,095
負債合計				6,832,095,965

資 本 の 部

6 資 本 金

(1) 自 己 資 本 金

イ 組 入 資 本 金

717,772,532

自己資本金合計

717,772,532

資 本 金 合 計

717,772,532

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 受 贈 財 産 評 価 額

924,074,950

ロ 負 担 金

65,883,654

ハ 国 庫 補 助 金

457,535,084

ニ 一 般 会 計 補 助 金

1,182,151

ホ その他資本剰余金

868,516,607

資本剰余金合計

2,317,192,446

(2) 利 益 剰 余 金

イ 減 債 積 立 金

24,200,000

ロ 建 設 改 良 積 立 金

77,200,000

ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金

409,248,622

利益剰余金合計

510,648,622

剰 余 金 合 計

2,827,841,068

資 本 合 計

3,545,613,600

負 債 資 本 合 計

10,377,709,565

平成30年度注記表

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く。)

- ・減価償却の方法

定額法

- ・主な耐用年数

建物 24 ～ 50 年

構築物 30 ～ 50 年

機械及び装置 15 ～ 20 年

車両運搬具 2 ～ 5 年

工具、器具及び備品 2 ～ 10 年

(2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法(リース資産を除く。)

定額法

- ・耐用年数

施設利用権 55 年

(3) リース資産

- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

地方公営企業法施行規則第55条第2号の規定により、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

- ・職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額(23,398,000円)から、広島県市町総合事務組合における積立金相当額(571,000円)を控除した金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

- ・職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

- ・債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

(4) 修繕引当金

- ・平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は149,278,670円である。

III リース契約により使用する固定資産

賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に関する事項

未経過リース料相当額

1年内 848,500 円

1年超 3,367,000 円

計 4,215,500 円

IV その他の注記

賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

平成30年度において、期末勤勉手当を支給するため、賞与引当金3,363,653円、法定福利費引当金628,671円を取り崩した。

貸倒引当金の取崩し

平成30年度において、不納欠損処理のため、2,495,075円を取り崩した。

平成30年度下半期 大竹市公共下水道事業報告書

1. 概 況

(1) 総括事項

公共下水道は住民が安心して快適な生活を営むうえで必要不可欠なものであり、その良好な生活環境の維持と公共用水域の水質保全を図るために、施設の改築更新や維持管理などを行いながら事業運営を行っています。

また、本市の下水道整備は地方の小都市としては比較的早くから事業展開を行ってきたことで、市街化区域内においてはほぼ整備が終わったものとなっています。

今年度も利益を確保することができましたが、施設の老朽化による改築更新費の増大や処理人口が年々減少していることで、下水道経営は非常に厳しい状況となっています。

今後も安定した事業経営を行うために、さらなる経営状況の改善に努めてまいります。

① 営 業

平成30年度下半期の有収水量は、1,450,974m³（1日平均7,972m³）で、平成30年度上半期と比較して、6,306m³（0.44%）の増加となりました。

本市では、人口普及率は94.9%に達しており、区域内水洗化率は99.6%で、全国的に見ても高い水準を維持しています。

② 建設改良（消費税及び地方消費税込み）

当期に実施した大規模な工事等は、以下のとおりです。

・小島汚水中継ポンプ場（合流）電気設改築更新工事	60,000,000円
・大竹下水処理場汚泥処理棟電気設備改築更新工事	37,295,640円

③ 経理の状況（消費税及び地方消費税抜き）

平成30年度下半期における収支状況は次のとおりです。

収益的収支	収入総額	644,287,607円
（消費税及び地方消費税抜き）	支出総額	700,076,397円
	差引損失額	55,788,790円
資本的収支	収入総額	232,787,654円
（消費税及び地方消費税込み）	支出総額	345,496,981円
	差引不足額	112,709,327円

(2) 議会の議決事項

① 予算決算に関する事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第11号	平成31年度大竹市公共下水道事業会計予算	H31. 3. 22

② 条例に関する事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第12号	消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整理について	H31. 3. 7

(3) 職員に関する事項

① 職員の平均給与

平均給料月額	平均年齢	平均勤続年数	人員	備考
313,787	46歳 1ヶ月	16年 6ヶ月	7名	

② 市長の同意を必要とする主要職員の任免

該当事項なし

③ 給与改定

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴う「大竹市上下水道局職員の給与の支給に関する規程」の一部改正により給料表を改定し、平成30年4月1日から施行しました。

(4) 使用料その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2. 工事の概況

(1) 建設工事及び改良工事の概況

工 事 名	工 事 内 容	総工事費	着工期日 竣工期日	備 考
管渠布設工事 (1～43工区外)	南栄2丁目外46件 取付管布設外	円 31,888,080	年月日 H30. 4. 11 H31. 3. 29	
防鹿地区管渠布設工事(第1工区)	公共下水道未整備地区の汚水管渠布設	15,897,600	H30. 9. 25 H31. 2. 28	
防鹿地区管渠布設工事(第1工区)に伴うさや管布設工事外	防鹿地区管渠布設工事(第1工区)付帯工事 さや管布設外	1,465,560	H30. 4. 16 H30. 7. 31	
防鹿地区管渠布設工事(第2工区)	公共下水道未整備地区の汚水管渠布設	6,174,360	H30. 12. 5 H31. 3. 29	
大竹下水処理場(合流系)圧送管流量計更新工事	圧送管流量計更新	5,097,600	H30. 11. 1 H31. 2. 28	
大竹下水処理場汚泥処理棟電気設備改築更新工事	受変電設備改築更新	37,295,640	H30. 10. 3 H31. 3. 29	
防鹿地区管渠布設工事(第1工区)	公共下水道未整備地区の汚水管渠布設	21,751,320	H29. 10. 25 H30. 3. 30	平成29年度からの繰越事業(総工事費は繰越分)
小島汚水中継ポンプ場(合流)電気設備改築更新工事	電機設備改築更新	60,000,000	H30. 10. 1 H32. 3. 19	平成31年度へ繰越(総工事費は前払分)
合 計		179,570,160		

(2) 保存工事の概況

区 分	工 事 内 容	工 事 費			備 考
		修繕費等	材料費	計	
管 渠 費	下水道管渠修繕外44件	円 13,505,508	円 0	円 13,505,508	
ポ ン プ 場 費	小方ポンプ場No.1雨水ポンプ 駆動用ディーゼルエンジン修繕外2件	6,960,600	0	6,960,600	
処 理 場 費	大竹下水処理場3・4系No.2返送 汚泥ポンプ修繕外4件	6,451,920	0	6,451,920	
合 計		26,918,028	0	26,918,028	

3. 業 務

(1) 業務量

① 水洗化戸数及び水洗化人口，人口

種 別	年度別		平成31年3月31日		平成30年9月30日		比 較	
	戸 数	人 口	戸 数	人 口	増 減	比 率	増 減	比 率
	戸	人	戸	人	戸	%	人	%
行政区域内人口	12,792	26,954	12,848	27,247	△ 56	99.6	△ 293	98.9
処理区域内人口	12,049	25,591	12,057	25,825	△ 8	99.9	△ 234	99.1
下水道接続人口	12,000	25,480	12,005	25,710	△ 5	100.0	△ 230	99.1
人口普及率	94.94%		94.78%		0.16	100.2	—	—
区域内水洗化率	99.57%		99.55%		0.02	100.0	—	—

※人口普及率＝処理区域内人口／行政区域内人口

※区域内水洗化率＝下水道接続人口／処理区域内人口

② 年間処理水量

種 別	年度別	平成30年度下半期	平成30年度上半期	比 較	
				増 減	比 率
総処理水量		m ³ 3,188,158	m ³ 4,036,225	m ³ △ 848,067	% 79.0
現在最大処 理水量	晴天時	(m ³ /日) 29,810	(m ³ /日) 67,924	△ 38,114	43.9
	雨天時	(m ³ /日) 67,924	(m ³ /日) 29,810	38,114	227.9
現在晴天時平均処理水量		(m ³ /日) 18,589	(m ³ /日) 16,984	1,605	109.5
有収水量		1,450,974	1,444,668	6,306	100.4

4. 会 計

(1) 重要契約の要旨

①工事請負契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H29. 10. 25	円 22,140,000	防鹿地区管渠布設工事（第1工区） 〔平成29年度発注分〕	古江組木材工業（株）
H30. 2. 22	（工期のみ変更）		
H30. 5. 1	17,180,640 (39,320,640)		
H30. 9. 25	15,336,000	防鹿地区管渠布設工事（第1工区） 〔平成30年度発注分〕	（有）金本建設
H31. 2. 4	561,600 (15,897,600)		
H30. 10. 3	30,240,000	大竹下水処理場汚泥処理棟電気設備改築更新工事	東芝インフラ システムズ(株) 中国支社
H30. 11. 28	7,055,640 (37,295,640)		
H30. 10. 1	180,360,000 (180,360,000)	小島汚水中継ポンプ場（合流）電気設備改築更新工事	（株）安川電機 広島営業所

多段書きは1段目が当初契約，2段目以降が変更契約，（）内は合計額

②業務委託契約

契約年月日	契約額	契約内容	契約の相手方
	円		
H28. 3. 14	1,198,800,000	大竹市下水道施設包括的維持管理等業務 (平成28～32年度長期継続契約)	三機環境サービス(株) 中国営業所
H29. 3. 31	1,423,440		
H31. 3. 31	3,107,160		
	(1,203,330,600)		
	242,867,160	上記のうち平成30年度委託対象額	
H30. 7. 17	5,616,000	大竹市公共下水道施設改築更新計画策定業務	(株)NJS 広島事務所
H29. 10. 16	16,092,000	大竹市公共下水道事業第15回計画変更図書等 作成業務	(株)NJS 広島事務所
H30. 3. 1	△3,074,760		
	(13,017,240)		

多段書きは1段目が当初契約，2段目以降が変更契約，（）内は合計額

③その他の契約

該当事項なし

(2) 企業債及び一時借入金の概況

①企業債の概況

区 分	借 入 先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
		円	円	円	円
公共下水道事業	財 務 省	500,058,648	0	71,269,791	428,788,857
	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	1,496,705,475	128,500,000	63,403,770	1,561,801,705
	郵 政 事 業 簡 易 保 険	511,130,817	0	32,847,363	478,283,454
	広 島 県 信 用 漁 業 協 同 組 合 連 合 会	17,136,000	0	7,574,000	9,562,000
	(株) 西 京 銀 行	77,052,944	16,500,000	22,712,944	70,840,000
	広 島 信 用 金 庫	46,378,379	0	15,426,057	30,952,322
	(株) 広 島 銀 行	75,873,691	0	22,908,376	52,965,315
	(株) 四 国 銀 行	27,100,000	0	3,900,000	23,200,000
	(株) も み じ 銀 行	27,300,000	0	4,700,000	22,600,000
	合 計	2,778,735,954	145,000,000	244,742,301	2,678,993,653

②一時借入金の概況

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

(4) 受贈財産の取得状況

受贈年月日	種 類	内 容	譲 渡 者 名	受贈財産評価額
H30. 5. 10	管 渠	黒川一丁目地内	中川製袋化工(株)	円 420,000
合 計				420,000